一般社団法人 IT資産管理評価認定協会

保有ライセンスの調査方法例

～自社の保有ライセンスを調査する方法例と注意点

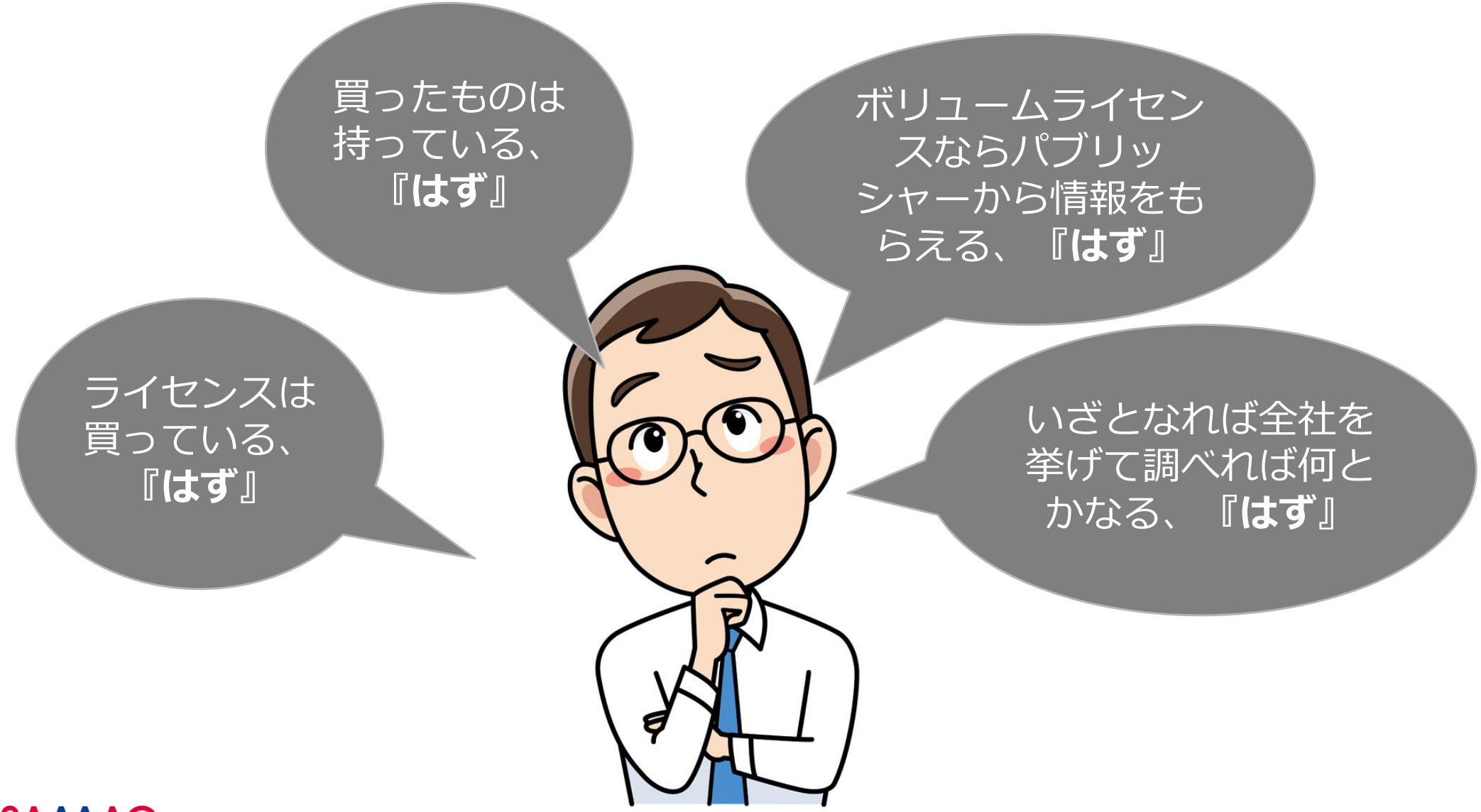
IT資産管理評価認定協会
篠田仁太郎
（株式会社クロスビート）

2018 © SAMAC all rights reserved.

保有ライセンスの調査はなぜ難しいか？

2018 © SAMAC all rights reserved.

『はず』のライセンス



2018 © SAMAC all rights reserved.

ライセンス調達の実際

ボリュームライセンスは？

- 条件付きでの公開
- **ライセンスプログラム名**と対象ソフトウェア名のアンマッチ

パッケージ（含むプリインストール）ライセンスは？

- ハードウェアにプリセットされるライセンス
- 経費で調達され、消耗品扱い
- あたかも「個人所有」

新しい調達形態

- ダウンロードや電子メールによる証明情報
- クラウドライセンス / 様々なサブスクリプション

2018 © SAMAC all rights reserved.

保有ライセンス調査の難しさ

調達情報の収集

調達情報の内容確認

保有物・証明資料の把握

新たな調達形態・ライセンス形態への対応

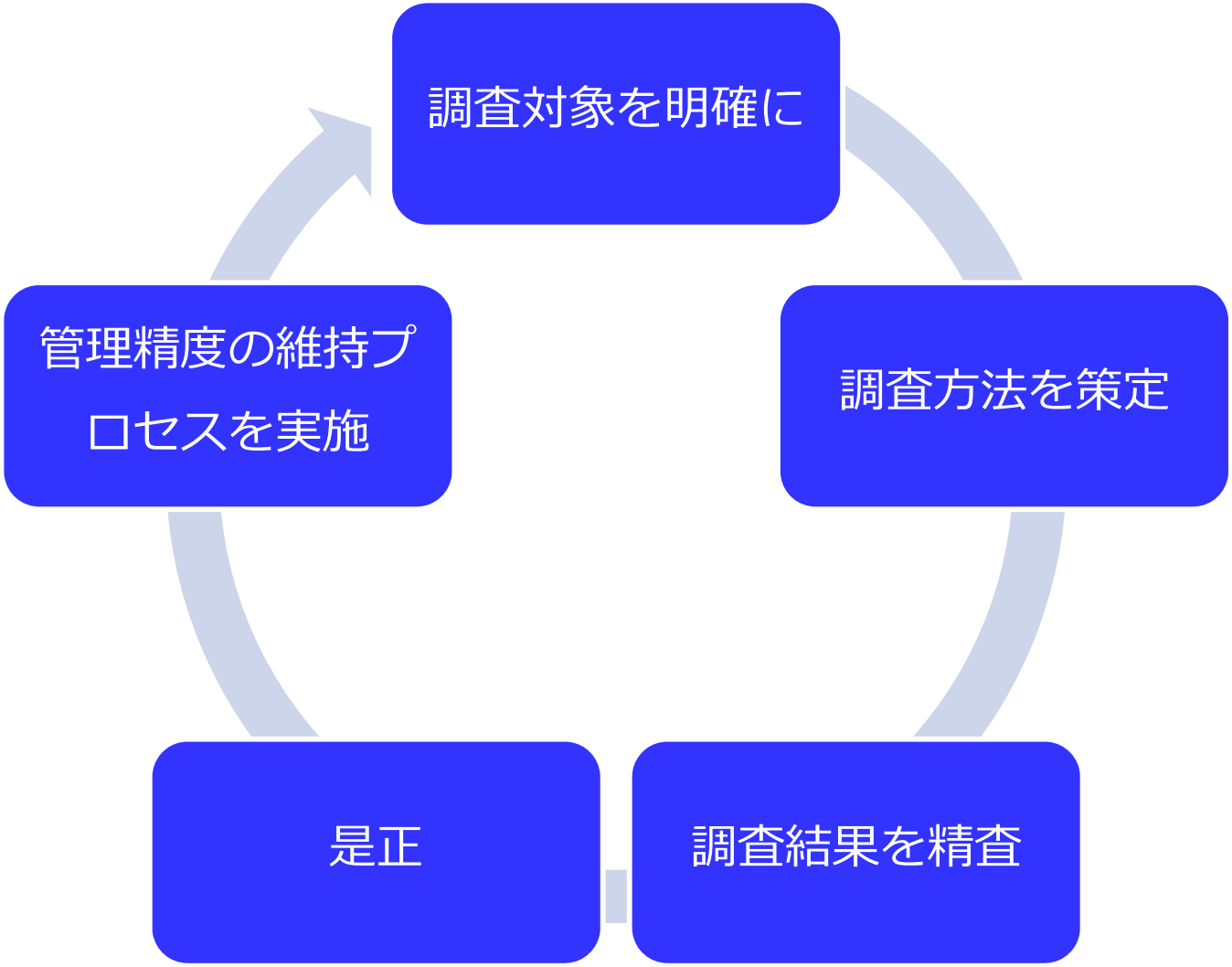
調達情報とソフトウェアのマッチング

2018 © SAMAC all rights reserved.

保有ライセンス調査のプロセス例

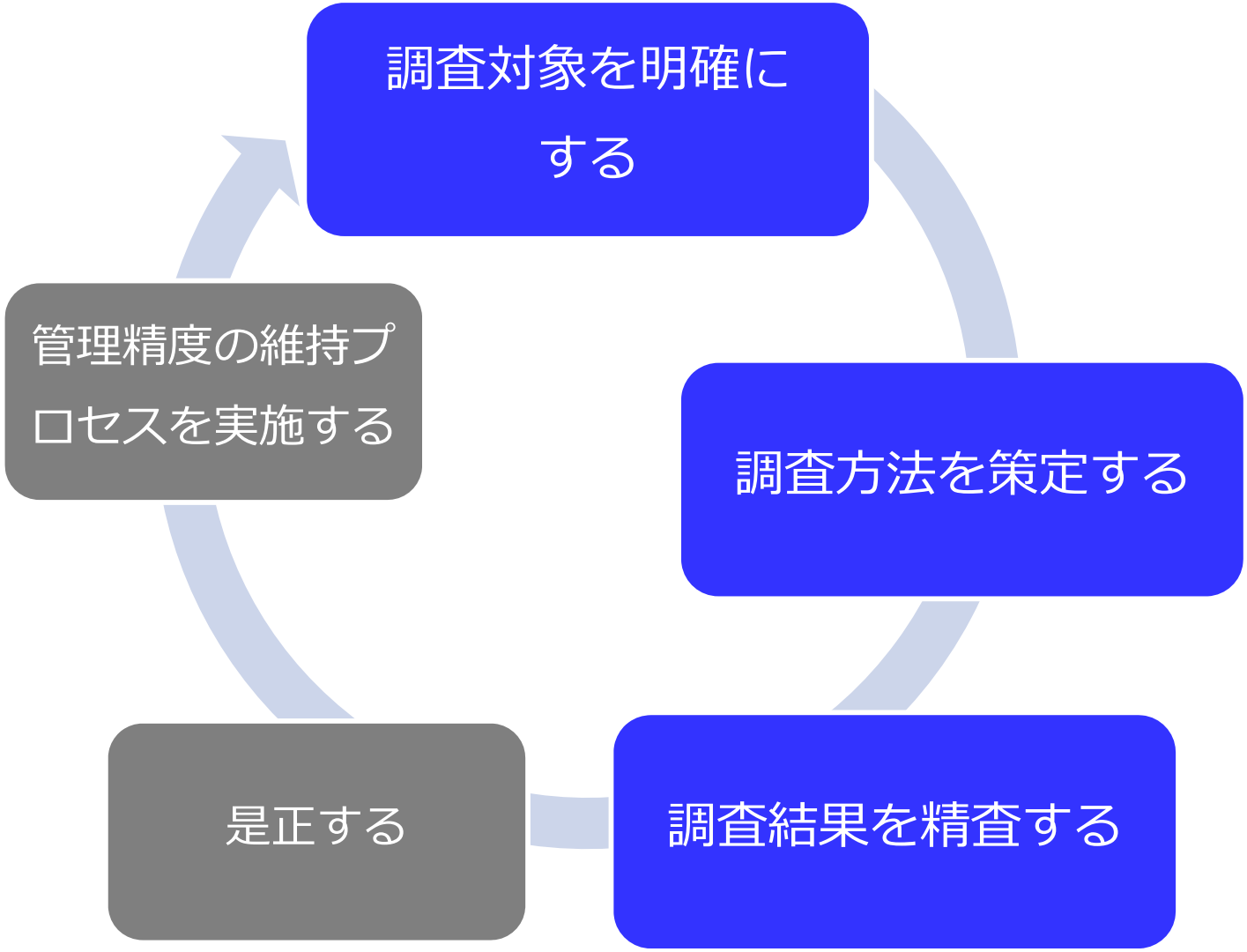
2018 © SAMAC all rights reserved.

調査プロセス例



2018 © SAMAC all rights reserved.

調査プロセス例



2018 © SAMAC all rights reserved.

調査対象を明確にする

何を調査するのか？

対象とするライセンスをどのように決定するのか？

2018 © SAMAC all rights reserved.

何を調査する？

ライセンス？

そもそもライセンスって何？

証書？

キー？

契約書？

媒体は？

現物がないものは？

インターネットからダウンロードするタイプのものは？

電子メールで送られてくる契約書やキーは？

調査の対象を明確にすることが必要

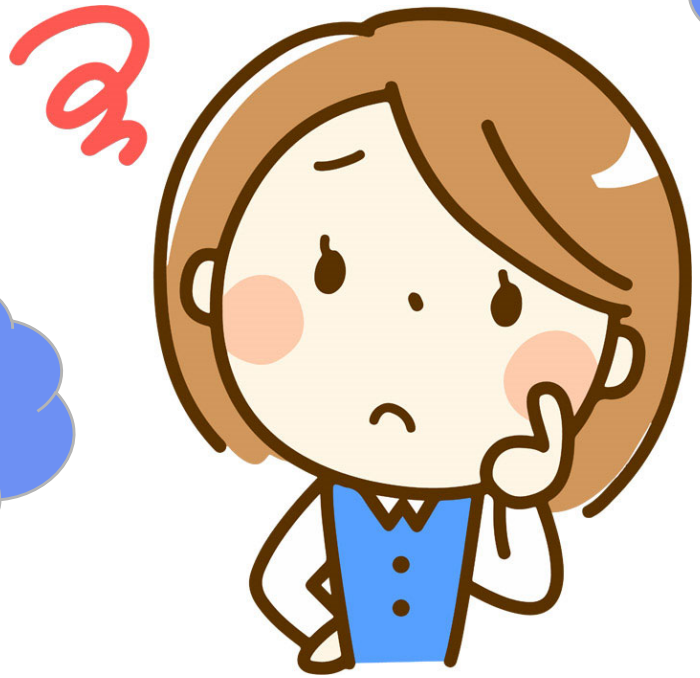
2018 © SAMAC all rights reserved.

対象とするライセンスをどうやって絞る？

持っているすべてのライセンスが対象？

すべての有償
ライセンス？

著名な
パブリッシャー
のライセンス？



どれが有償？

シェアウェア
は？

2018 © SAMAC all rights reserved.

推奨プロセス

仮想環境やクラウドにも留意

対象のハードウェアの明確化

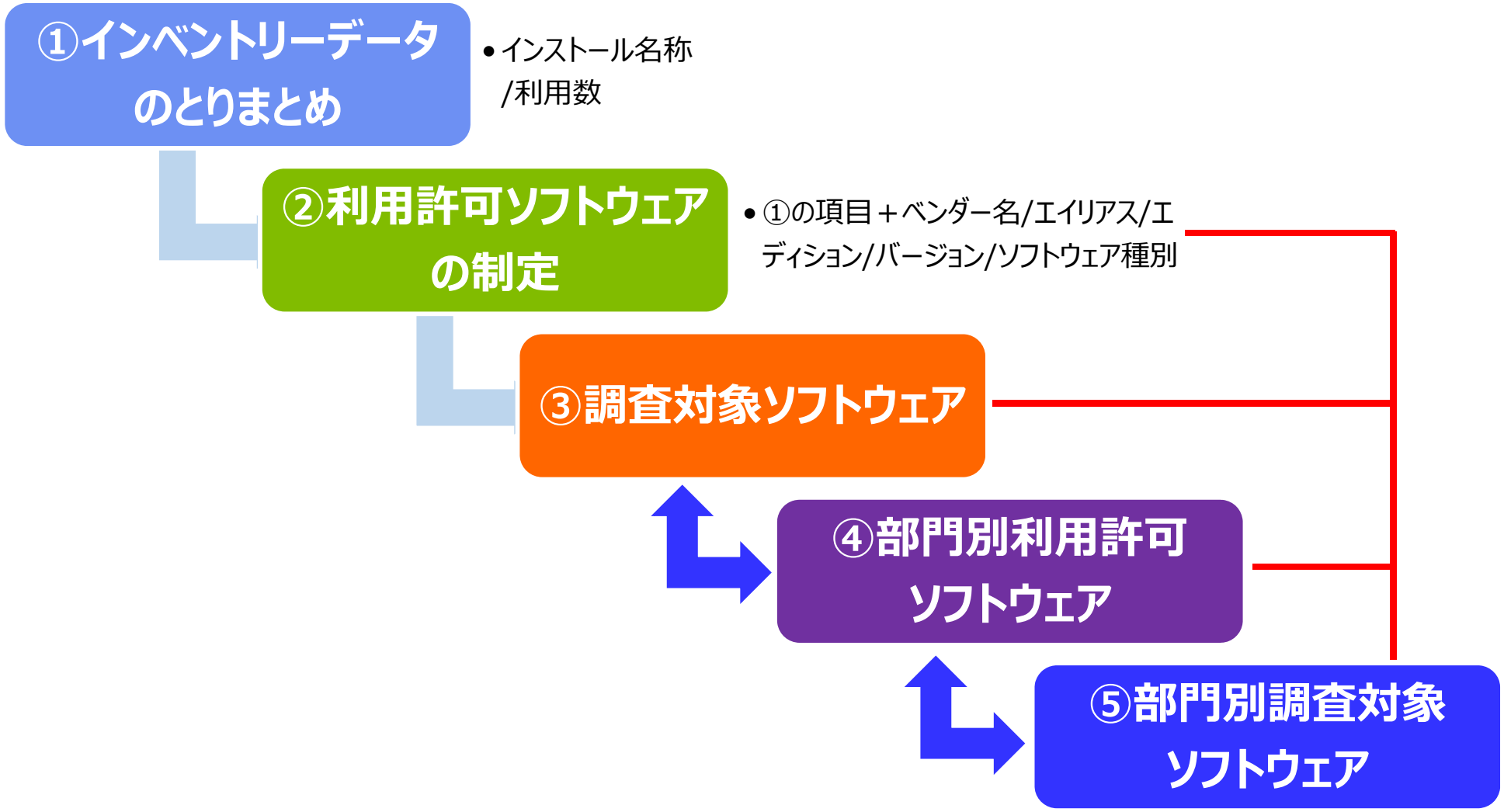
利用している「すべての」ソフトウェアの把握

利用されているソフトウェアの中から、保有調査が必要なソフトウェアを選定

必要に応じて部門単位の調査対象ソフトウェアを選定

2018 © SAMAC all rights reserved.

保有調査が必要なライセンスの選定例（１）



2018 © SAMAC all rights reserved.

保有調査が必要なライセンスの選定例（２）

①インベントリーデータのとりまとめ

- インベントリーツールで収集されたすべてのソフトウェア

②利用許可ソフトウェアの制定

- 組織の中での利用を許可するソフトウェア
- ドライバやユーティリティなど、有償ソフトウェアだけではないすべてのソフトウェアを含んで指定する
- ここで指定するソフトウェアは、組織全体で利用できる

2018 © SAMAC all rights reserved.

保有調査が必要なライセンスの選定例（３）

③調査対象ライセンスの選定

- ②から、ライセンスの保有調査が必要と思われるソフトウェアを選定する

④部門別利用許可ソフトウェアの制定

- ②で許可されなかったソフトウェアの内、部門で利用を継続する希望のあるソフトウェアを部門内で選定し、管理部門へ報告する

⑤部門別調査対象ライセンスの選定

- ④で報告されたソフトウェアから、保有ライセンスの調査が必要と判断されるソフトウェアを選定する

2018 © SAMAC all rights reserved.

「調査対象を明確にする」まとめ

調達情報から単純に保有ライセンスを把握することは難しい

↓

ライセンス調査対象のソフトウェアを選定する

↓

組織全体で利用できるソフトウェアと、部署別に利用できるソフトウェアを区分けする

2018 © SAMAC all rights reserved.

調査方法を策定する

どのように調査するのか？

どのように調査結果をまとめるのか？

2018 © SAMAC all rights reserved.

どのように調査する？（１）

ボリュームライセンスの調査方法

- パブリッシャーからの入手可否
- 注文書やベンダーからの取得可否
- ボリュームライセンスの「読み解き」

パッケージライセンスの調査方法

- 保有部門からの報告

スイート製品やMSDNなどの調査方法

- 利用範囲のソフトウェア

2018 © SAMAC all rights reserved.

どのように調査する？（2）

ボリュームライセンスの調査対象例

- 契約書 / 契約番号 / ライセンス数 / フルライセンス/アップグレードライセンスの別 / キー / インストールメディア（含む電子的媒体） / クラウドID（クラウド契約の場合） / 保有数 / セカンドライセンスの有無（含むセカンドライセンス数）

パッケージライセンスの調査対象例

- 契約書 / 契約番号 / キー / インストールメディア / 保有数

2018 © SAMAC all rights reserved.

どのようにまとめる？

1．報告書に記載（入力）

2．登録のためのシステムを利用

3．写真を撮り別途入力

2018 © SAMAC all rights reserved.

1．報告書に記載（入力）

ソフトウェアメーカー名	インストール名称 新規に追加するソフトウェアで、インストール名称が不明のものはブランクで可	ライセンス媒体管理番号	ライセンス種別 該当するライセンス種別一つを残し、あとは削除	ライセンス契約番号	ライセンス単位 該当するカウント対象だけを一つ残し、あとは削除	ライセンス保有数	保有媒体 保有している媒体をすべて記載	キー	区分	保管場所	備考
			□プリインストール □パッケージ □ボリューム（種類：　　） □その他（　　）		□デバイス □ユーザー □CPU □接続数 □その他（　　）		□DVD/CD □使用許諾契約書 □ライセンスキー □外箱□その他（　　）		□アップグレード □複製		
			□プリインストール □パッケージ □ボリューム（種類：　　） □その他（　　）		□デバイス □ユーザー □CPU □接続数 □その他（　　）		□DVD/CD □使用許諾契約書 □ライセンスキー □外箱□その他（　　）		□アップグレード □複製		
			□プリインストール □パッケージ □ボリューム（種類：　　） □その他（　　）		□デバイス □ユーザー □CPU □接続数 □その他（　　）		□DVD/CD □使用許諾契約書 □ライセンスキー □外箱□その他（　　）		□アップグレード □複製		

参考：SAM BIBLE®

- ◆ パブリッシャー名
- ◆ インストール名称：インベントリーデータから転載
- ◆ ライセンス媒体管理番号：媒体の管理番号（管理番号はシンプルに）
- ◆ ライセンス種別：ボリューム・パッケージ・プリインストール等
- ◆ 契約番号：ライセンスの契約番号等
- ◆ ライセンス単位：デバイス・ユーザー・CPU等（詳細は別途）
- ◆ 保有ライセンス数
- ◆ 保有媒体：確認された媒体名
- ◆ キー：ライセンスキーやインストールキー、プロダクトキー等
- ◆ 保管場所：媒体の保管場所と管理者名

2018 © SAMAC all rights reserved.

2．登録のためのシステムを利用

対象となるソフトウェアから、ライセンスを登録するための何らかのシステムを利用する

- 例えば、利用しているインベントリーツールや台帳システム、あるいはITAMコンサルティングファームなどが提供するライセンス保有調査専用ツールが利用できる場合等

左記の図は、イメージです

2018 © SAMAC all rights reserved.

3．写真を撮り別途入力

「１．報告書に記載」も、「２．登録のためのシステムを利用」も、どちらも困難な場合

- 部署では管理シールの貼付と登録するための媒体の写真を撮ってもらい、管理部門等に送ってもらう
- 管理部門にて受領した写真から、保有ライセンス情報を登録する

2018 © SAMAC all rights reserved.

推奨プロセス

管理体系の策定

- ライセンス媒体管理番号の体系を確定する
- ライセンス媒体を特定するための管理シール等を検討する
- ライセンス媒体の保管方法（含む貸出方法）を取り決める

ライセンスの登録に利用するソフトウェア名称をリスト化

- リストにないものについてどうするかも検討しておく
  - リストへの追加方法
- バージョンを限定する⇒無駄な調査をしない

2018 © SAMAC all rights reserved.

「調査方法を策定する」のまとめ

保有しているライセンス種別（ボリューム・パッケージ等）の把握

割当はボリュームライセンスから

保有ライセンス情報の登録方法の検討

調査の際は不足した場合の是正金額を明記

2018 © SAMAC all rights reserved.

調査した結果を精査する

何を精査するのか？

どのように精査するのか？

是正対応をどのように考えておくか？

2018 © SAMAC all rights reserved.

何を精査するのか？

登録内容の何を精査するのか？

- ソフトウェア情報（例）
  - パブリッシャー名 / インストール名称 / バージョン名 / エディション名 等
- ライセンス情報
  - ライセンス種別 / 保有数 / 媒体の妥当性 / キーの妥当性 等

2018 © SAMAC all rights reserved.

どのように精査するのか？

調査すべき項目の中から、どのようにエラー値あるいは疑義項目をどのように抽出するかを検討

- 検討の例
  - キーの重複チェック
  - インストール名称のグループ化
  - 必要な保有媒体（原本・複製の別やライセンス証明の適格性等）
  - フルライセンスか基本ライセンスか？
  - ライセンス種別による保有数の妥当性

2018 © SAMAC all rights reserved.

精査項目の例（１）

- 複製された媒体で複製元ライセンス媒体管理番号が未入力
  - 複製元が明確にできない場合、複製物の存在自体がコンプライアンス違反になりうる
- 『バージョン』の未登録
  - 一般的にソフトウェアにはバージョンが存在しており、登録がない場合、ライセンスの特定が難しくなる可能性があるため
- 『バージョン』にマイナーバージョンが登録
  - マイナーバージョンによって別ライセンスが必要とされる可能性が生じるため、マイナーバージョンまでの登録が適切かどうかを判定するため
- 『デバイス』以外のライセンス種別が選択
  - 一般的には、部門調達の中にカウント対象がデバイス以外のものは少ないため、登録の妥当性を確認するため
- ライセンス形態が『アップグレード』にチェックが入っており、『元ライセンス管理番号』が未登録
  - アップグレードライセンスの場合、一般的に、元ライセンスの特定ができないと有効なライセンスとしては認められないため

2018 © SAMAC all rights reserved.

精査項目の例（２）

- ライセンス形態が『ボリューム』で、『アップグレード』にチェックが入っており、『ライセンス期間』が未登録
  - ボリュームライセンスでアップグレードの場合、アップグレードの対象期間が設定されているものが存在するため
- ライセンス形態が『ボリューム』で、ライセンス保有数が『１』で登録
  - 一般的にボリュームライセンスは保有数が複数で調達されるケースが多いため
- ライセンス形態にボリュームライセンス以外が選択されており、ライセンス保有数が『2』以上で登録
  - 一般的にボリュームライセンス以外では、一部の特殊なソフトウェアを除き、帆よされるライセンス数は「１」が多いため
- 元ライセンス管理番号のパブリッシャー名等が、紐づけられたライセンスのそれと合致しない
  - 一般的に、パブリッシャー名の異なるアップグレードライセンス等は存在しないため
- キーが登録されていない場合、あるいはキーが重複している場合
  - キーによってライセンスの保有が認められるケース、キーの重複が認められないケースがあるため

2018 © SAMAC all rights reserved.

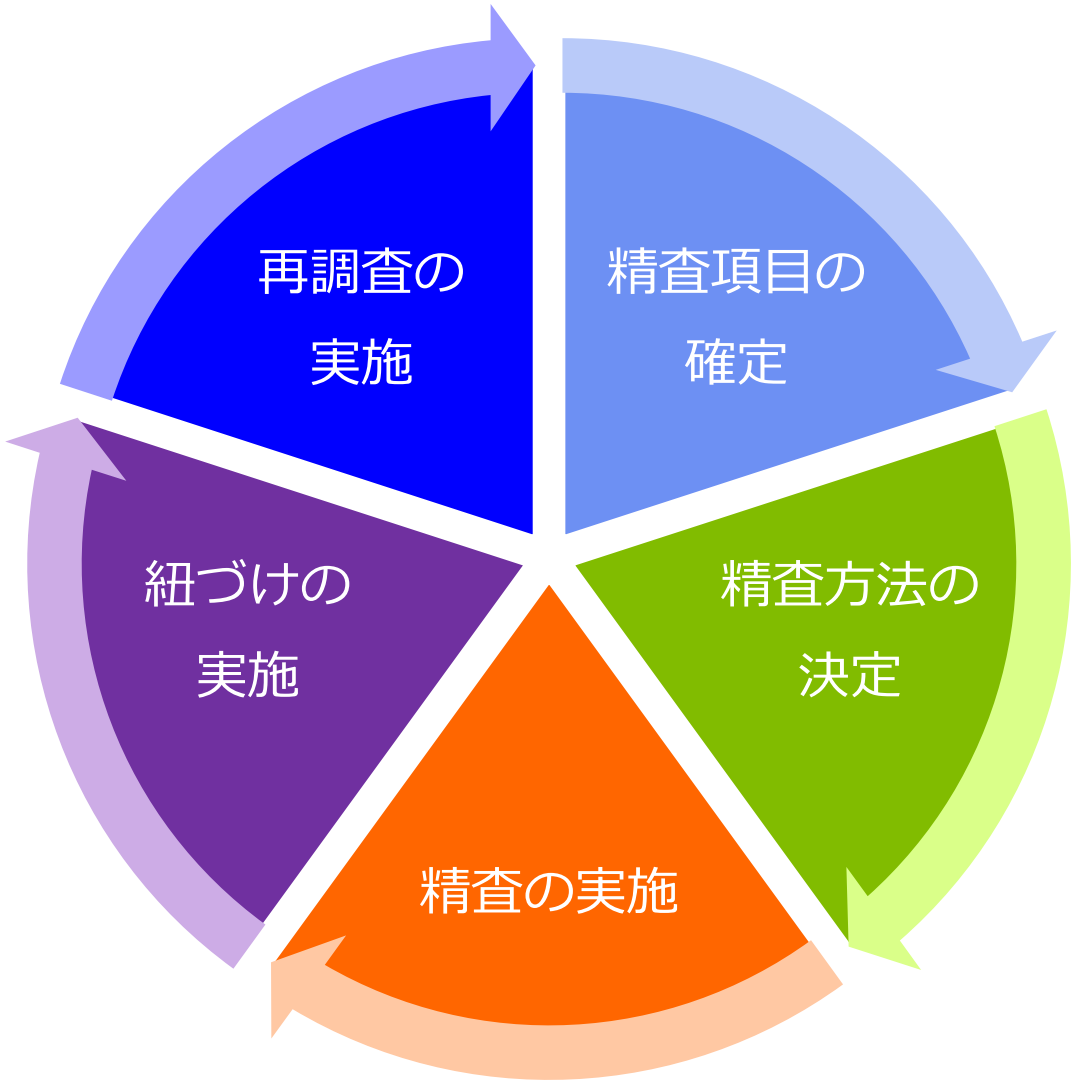
是正対応をどのように考えておくか？

是正が必要な事象が発見された場合の対応を事前検討

- 是正が必要となった場合（＝ライセンスの不足が生じた場合、あるいは調達ライセンスの見直しの必要が生じた場合等）、組織としてどのような対応（＝予算化・捻出方法・交渉等）を行うのかを事前に想定し、決定しておく

2018 © SAMAC all rights reserved.

推奨プロセス



- 精査の結果、問題のなかった
- ライセンス情報を利用ソフトウェアに紐づける
- 紐づけができなかったレコード、並びに、紐づけるライセンスが報告されていないソフトウェアについて、再調査を依頼する
- 再調査の依頼内容によって、精査項目や精査方法が変更される可能性がある

2018 © SAMAC all rights reserved.

まとめ

2018 © SAMAC all rights reserved.

まとめ

保有ライセンスの調査は簡単ではない

保有ライセンスの調査をするためには十分な事前準備が必要

ボリュームライセンスと標準ソフトウェアから保有状況と利用状況を確認

調査の結果、ライセンスが紐づけられないソフトウェアが存在することを前提に対応を検討

管理部門だけでの実行は困難であり、部門の協力が必要

2018 © SAMAC all rights reserved.

ライセンスは、調達したら適時に登録する

2018 © SAMAC all rights reserved.

SAMAC

一般社団法人IT資産管理評価認定協会

2018 © SAMAC all rights reserved.